

提案の内容

【株式会社 竹中工務店】



東南側から本丸御殿の屋根越しの外観

POINT

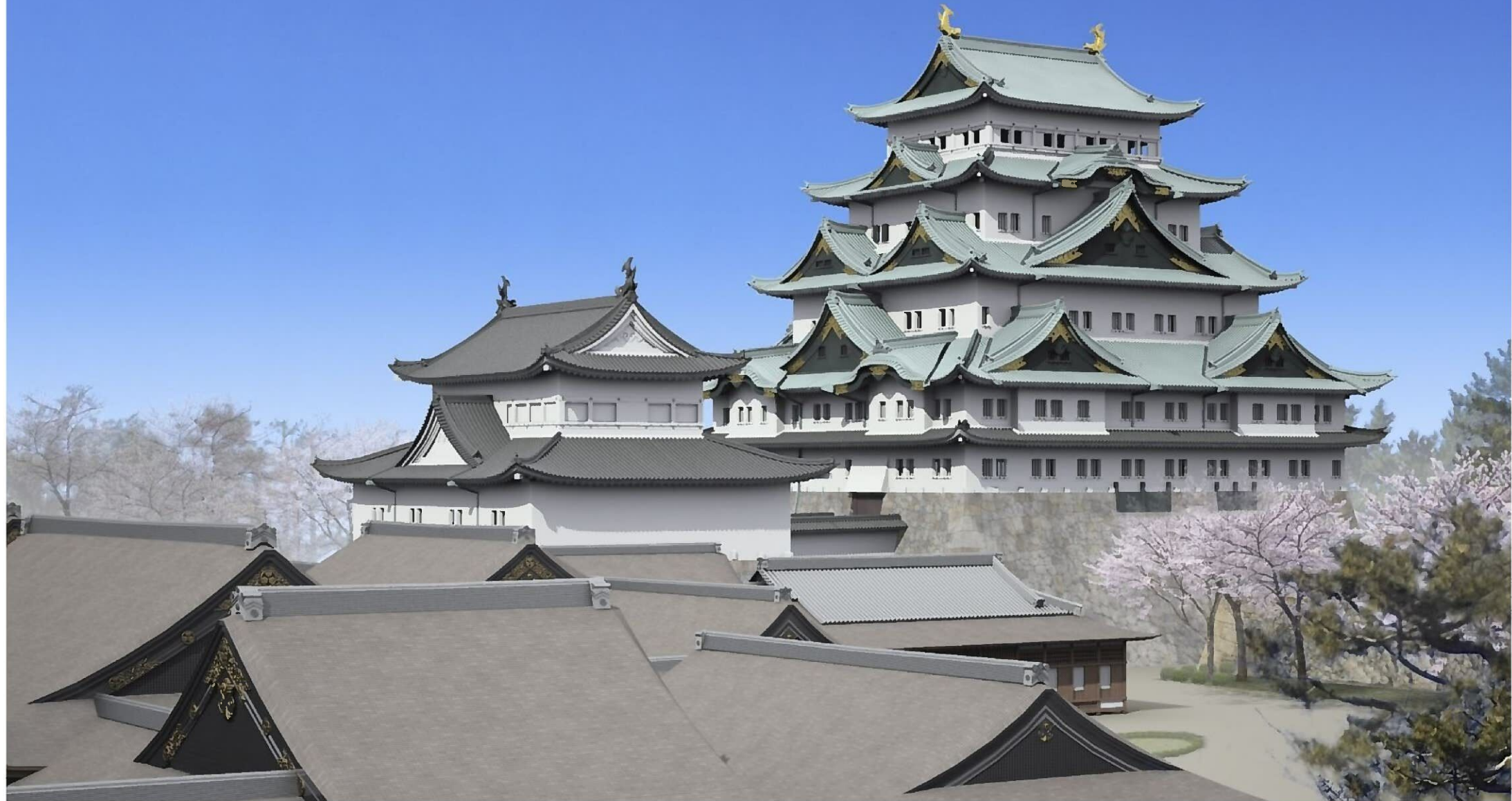
- ① 史実に忠実な木造天守閣を復元
- ② 平成32年7月末に天守閣を復元
- ③ 実現性のある総事業費を提案
(建設費・設計費)

※平成28年4月時点の内容です

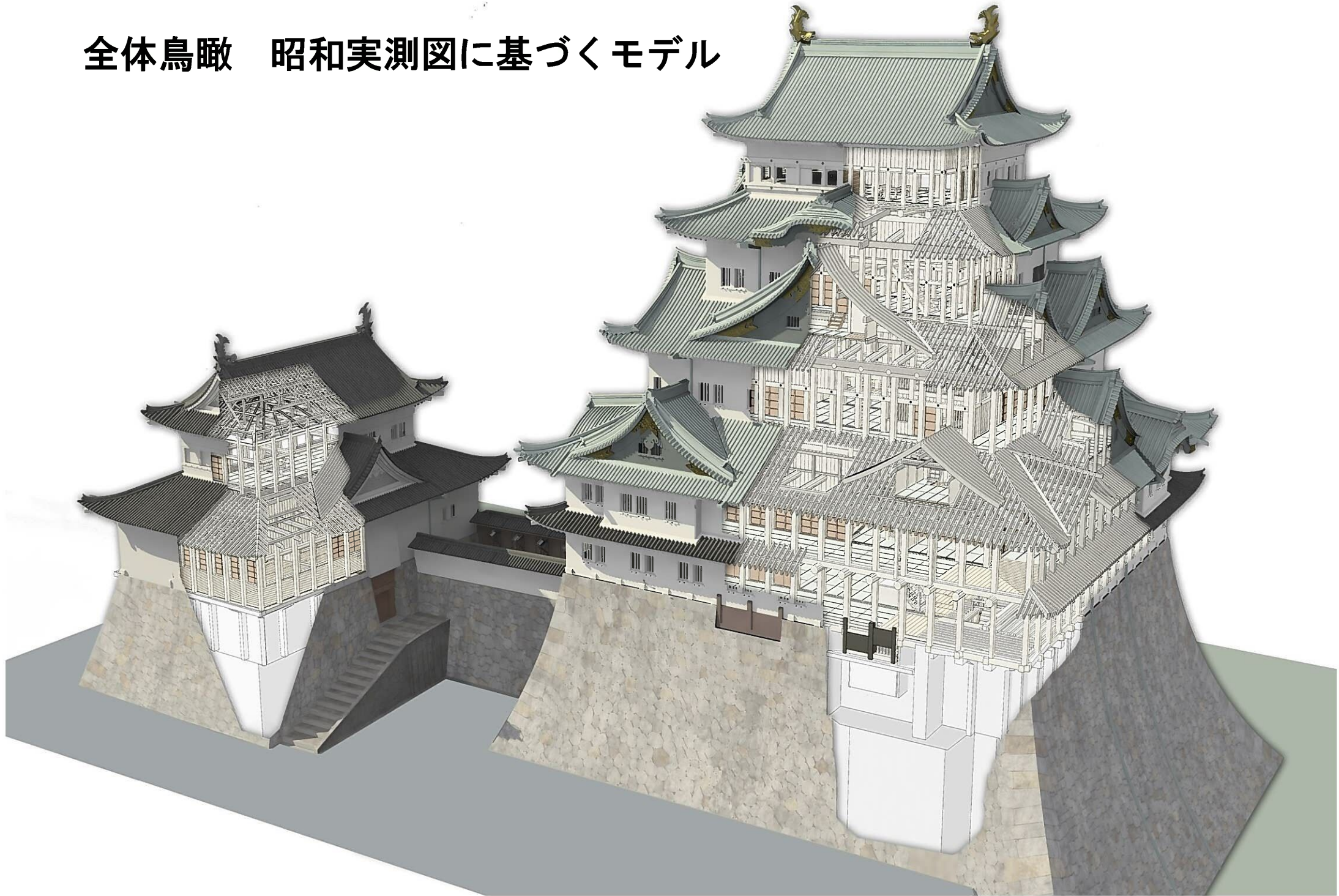
提案概要

提案者	株式会社 竹中工務店
バリアフリー化	小型エレベーター設置を検討 (地階～1階、1階～4階) (車いす利用可：4人乗り)
復元過程の 公開方法	工事現場内見学施設（5階建て）
木材利用	原則、国産材 一部外材を使用
総事業費 (税込み) (建設費・設計費)	石垣の整備手法により約474～約505億円
天守閣 竣工時期	2020年7月

新しい名古屋市のシンボルとして、未来の子どもたちの宝となる
史実に忠実な木造天守閣を平成32年7月末までに復元します



全体鳥瞰 昭和実測図に基づくモデル



内観（現状） 大天守



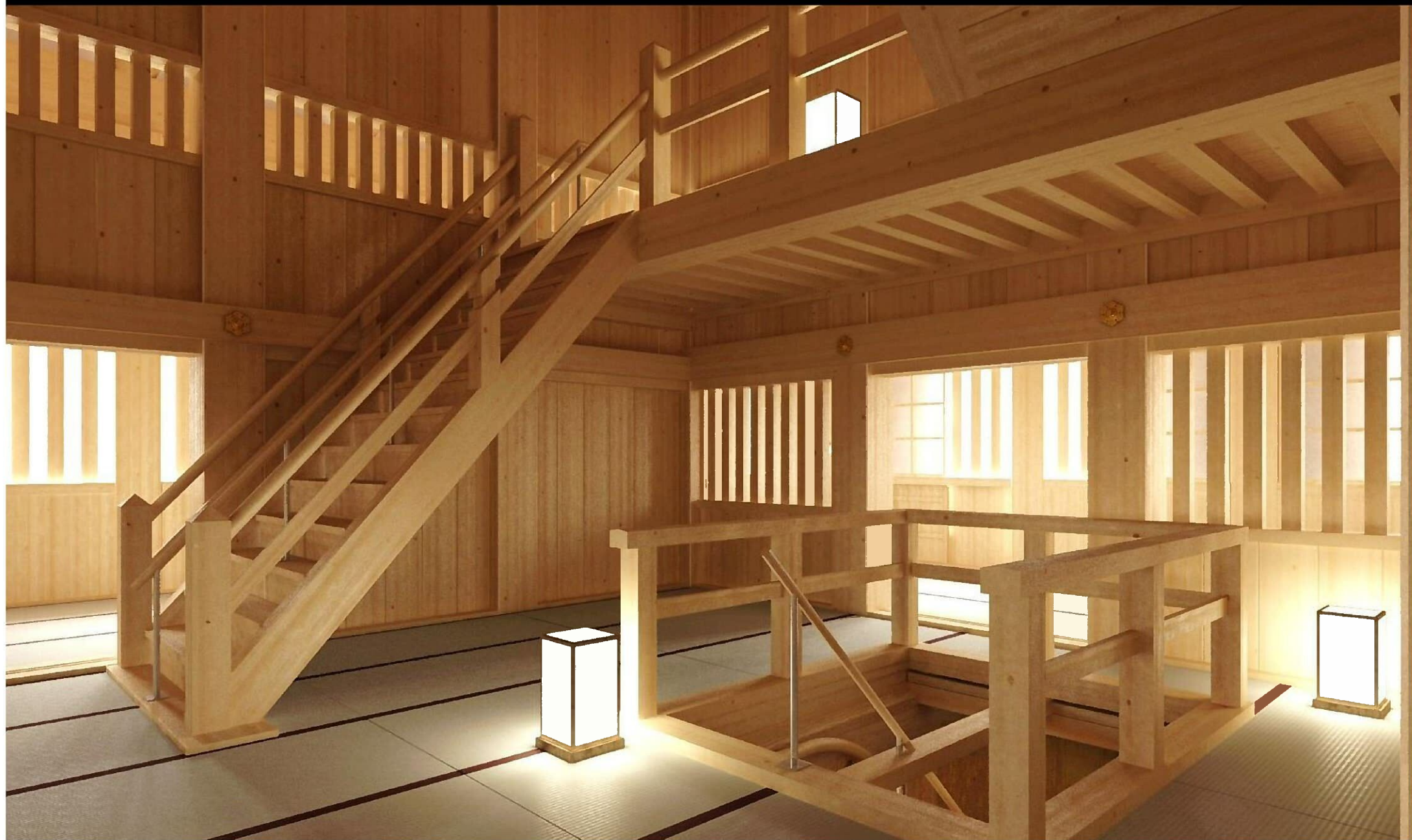
内観（木造復元） 大天守 5層二之間



内観（現状） 大天守 階段



内観（木造復元） 大天守 3層階段



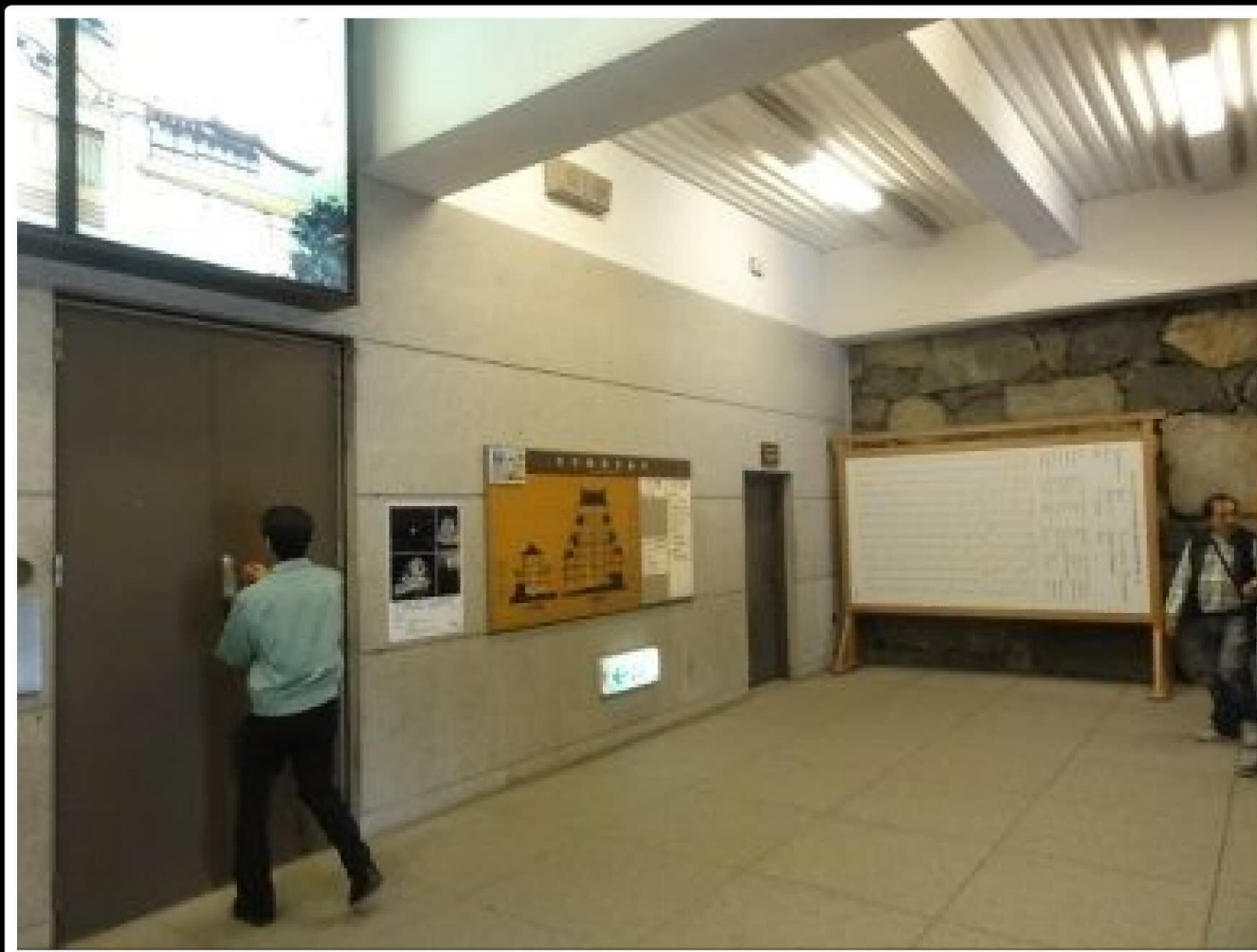
内観（現状） 大天守



内観（木造復元） 大天守 2層入側



内観（現状） 小天守



内観（木造復元） 小天守 1 層入側



誰に対しても安心・安全な計画

バリアフリー・防災・避難機能

バリアフリー・防災・避難機能がベストフィットした、
実現性のある史実に忠実な復元計画です

調査・協議により付加の可能性がある検討項目

必要最低限の設備・技術等の付加で実現可能な復元

耐震構造技術

防災・避難設備

焼失前の天守閣

仮設エレベータ
バリアフリー設備

仮設避難コア
防災設備増強

誰に対しても安心・安全な計画

バリアフリー・防災・避難機能

バリアフリー・防災・避難機能がベストフィットした、
実現性のある史実に忠実な復元計画です

必要最低限の設備・技術等の付加で実現可能な施設計画

ユニバーサル 階段中央に手摺付加

防災

安全

3～4層に木造階段1か所追加設置

調査・協議により付加の可能性がある検討項目

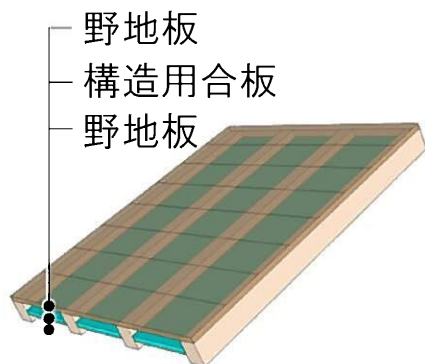
ユニバーサル 地層～初層～4層 車いす用仮設エレベータ設置

防災

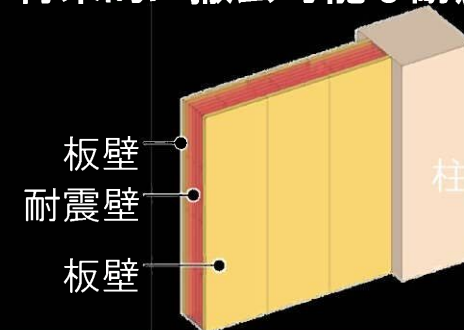
安全

仮設避難コア（地層～4層）

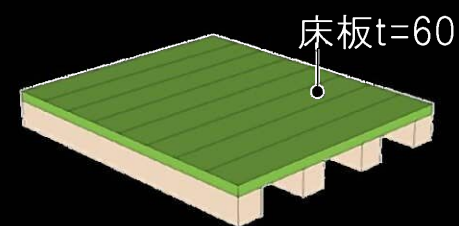
屋根面補強による剛性確保



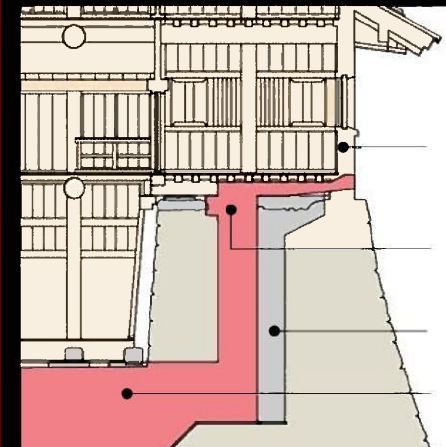
将来的に撤去可能な耐震壁補強



床面補強による剛性確保

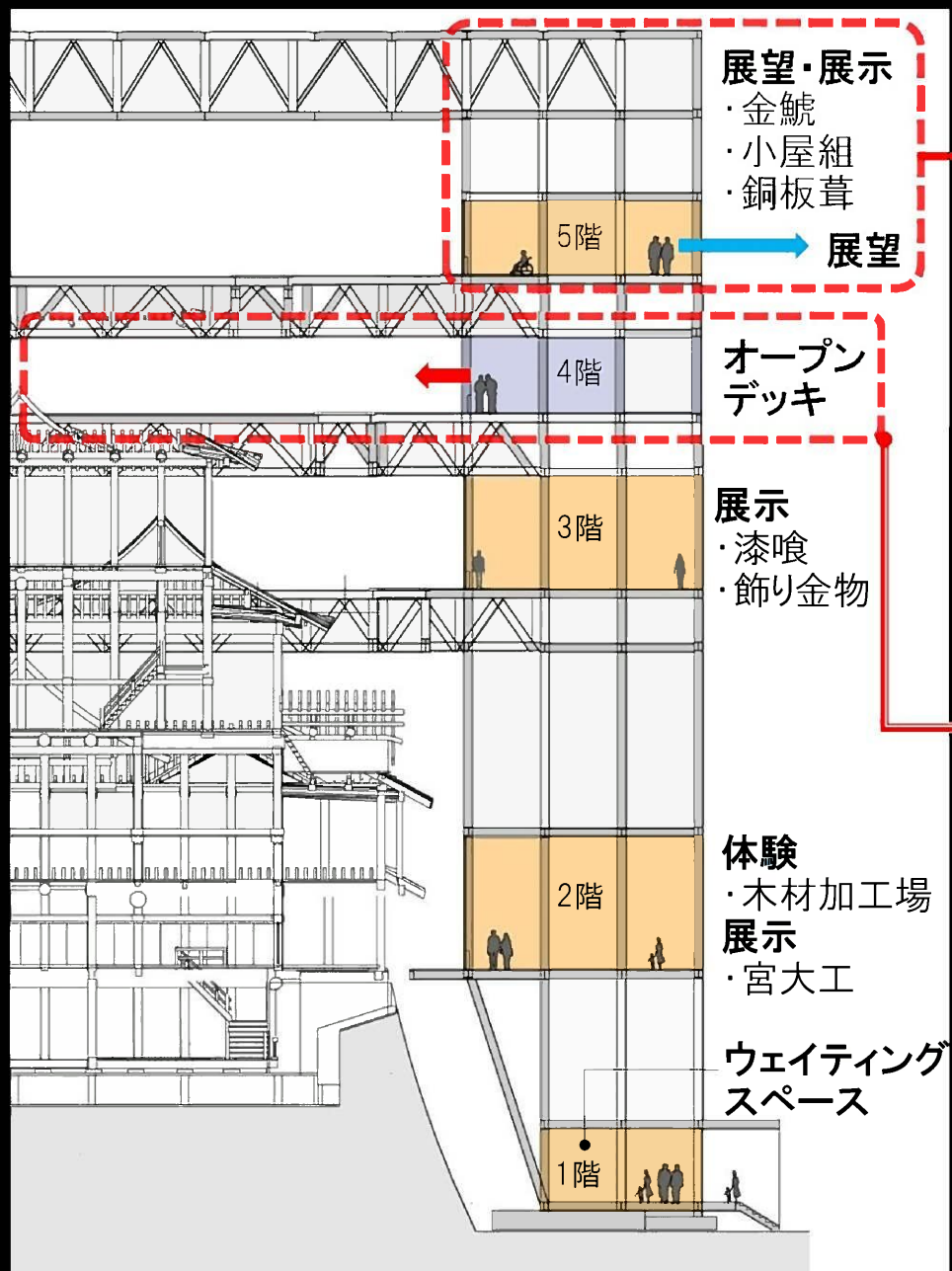


外周木造架構を支える跳ね出し架構

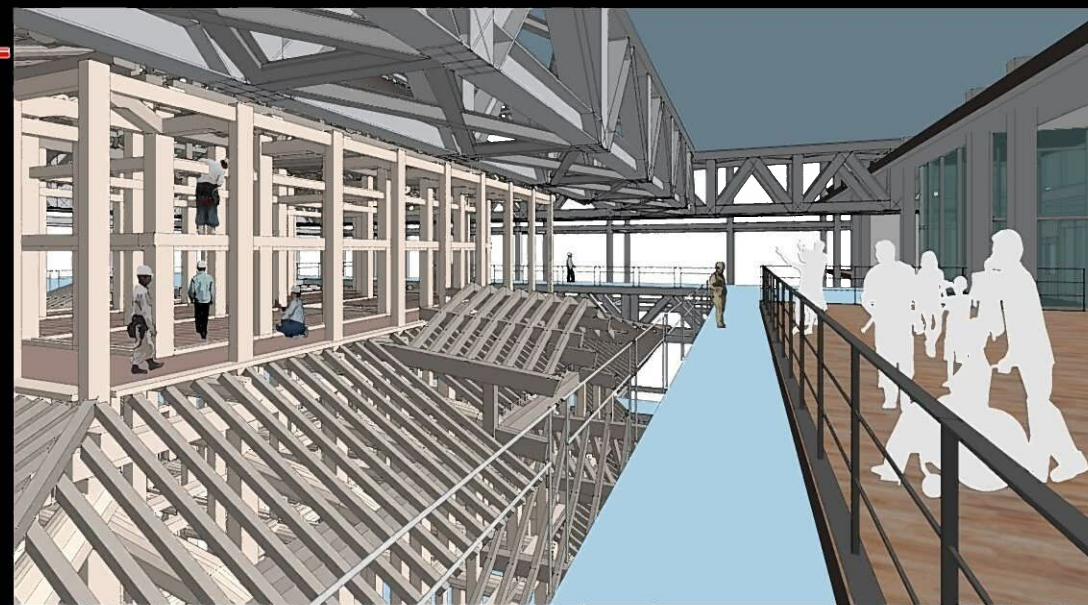


復元過程の公開方法

復元の様子を常時公開し、新たな魅力を体験できます



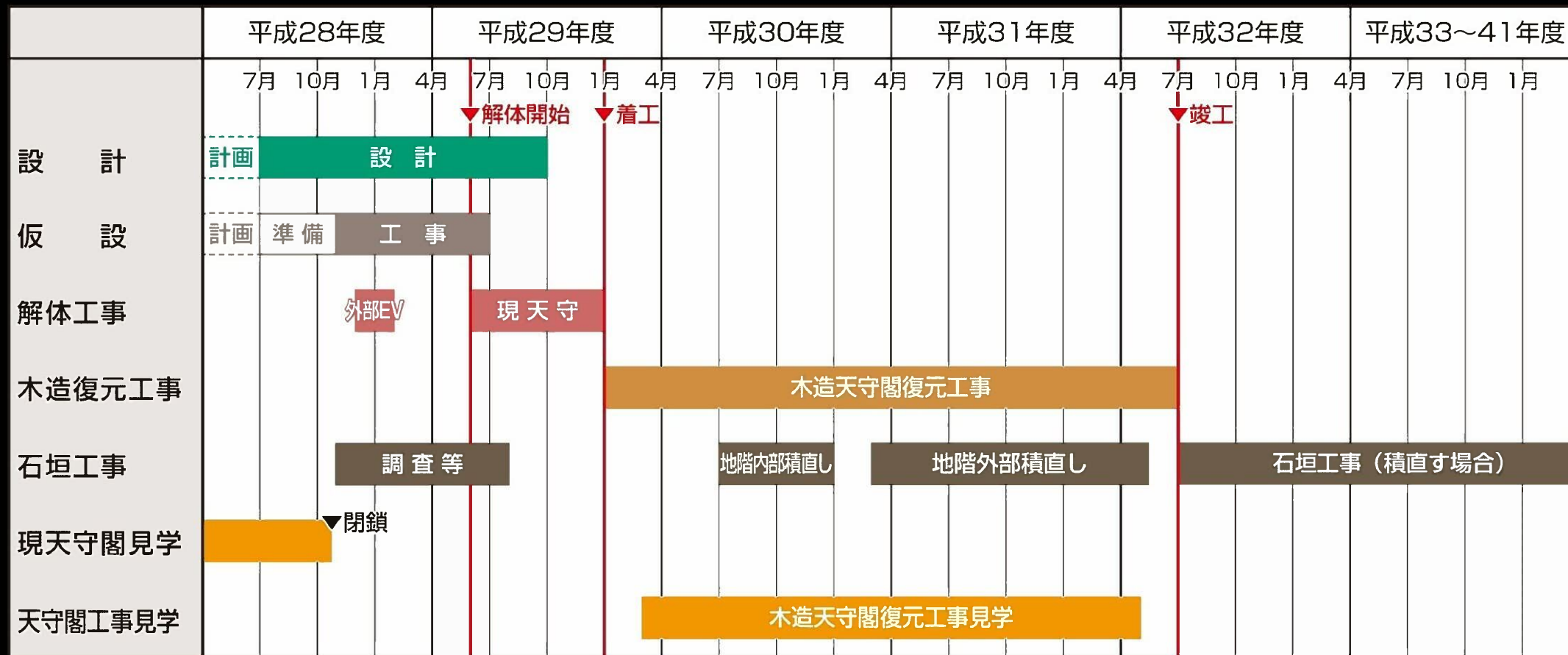
5階展示室からの展望



4階 オープンデッキ

スケジュール

平成32年7月までに復元いたします





関係者の皆様と一体となって、史実に忠実な木造復元を目指し、
400年後の未来を見据えた『新しい伝統』を創出します。

